

袋井市立三川小学校 学校だより

令和2年4月 21日 発行

三川っ子だより

No. 1



「わたし玉」ピッカピカ！～1学期始業式 神田校長の話～

令和2年度が、始まりました。児童の皆さんの元気な姿を見ることができて、とても幸せな気持ちでいっぱいです。

進級おめでとうございます。午前中には、入学式を行い、18名のピッカピカの1年生が三川小の仲間になりました。令和2年度は、全校児童150名でスタートです。みんなですばらしい1年をつくっていきましょう。

昨年度、私は、「自分らしさ」を大切にしようという話をずっとしてきました。そして、一人ひとりが「わたし玉」を増やそうと伝えてきました。

本年度から、学校教育目標を「『わたし』らしくあゆむ子」としました。この目標には、皆さんが、自分の得意なことや、自分の良いところなど、たくさんの「わたしらしさ」を大切に、「わたし玉」を増やしてほしいという願いが込められています。

一人ではできないことでも、みんなで取り組めばできるようになることもあります。みんなで認め合い、励まし合いながら、努力していきましょう。

そこで、みんなで取り組む「わたし玉 ピッカピカ!プロジェクト その①」を提案します。それは、「あいさつ ピッカピカ!」です。

「おはようございます」「お願いします」「ありがとうございます」「こんにちは」「さようなら」など、毎日、挨拶をする場面はたくさんありますね。皆さんは、挨拶ができていますか？

以前にも話をしましたが、挨拶は、相手を幸せな気持ちにしてあげようという気持ちをもって行うことが大切です。元気な挨拶は、相手を幸せな気持ちにします。また、大きな声を出せなくても、ていねいな挨拶ができれば、相手を幸せな気持ちにすることはできます。「わたしらしく」挨拶をしましょう。

このような声を出して行う挨拶の他に、「会釈」という声を出さない挨拶があります。これは、廊下などですれ違った時などに行うものです。今日から、三川小学校を、会釈をするのは当たり前前の学校にします。まずは、先生方やお客様と廊下ですれ違ったら、会釈をしてみましょう。忘れてしまうこともあるでしょうが、自分で気を付けて努力しましょう。また、できていない友達がいっても、きつく注意するのではなく、優しく気付けてあげるとよいですね。気付けてくれたら、「ありがとう」と言葉を返せば、お互いが幸せな気持ちになりますね。



4月が終わる頃には、三川小のどの子にも、挨拶の「わたし玉」がピッカピカに輝いていることを期待しています。

<保護者・地域の皆様へ>

新型コロナウイルス感染症拡大のために、例年と大きく異なるスタートを迎え、様々な点で御心配をおかけしていることと存じます。トンネルの出口が見えない状況ではありますが、子どもたちの幸せを常に中心に添えながら判断し、教育活動を進めてまいります。本年度も皆様のお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

校長 神田 明治

<お知らせ>

本年度も学校だよりやホームページ等で、子どもたちの学校での様子を紹介していきます。ぜひ、御覧ください。また、紙面やマチコミメールでお知らせした新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る重要な内容等も掲載していますので御承知ください。